

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	インターネット基礎 (Basics Internetworking)		
ナンバリングコード	P20701	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 標準レベル ネットワーク
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 前期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P070101	クラス名	-
担当教員名	福島 学		
履修上の注意、履修条件	振返り以外の講義で、メインとなるコースが設定されています。メイン以外も相互に関連する内容であることと、メインとコミュニケーションを取るための事柄を学びます。特に複数コースの要素が求められる産業／業界や職が多いため、いずれの回でもしっかりとノートを取ることをお勧めします。		
教科書	TCP/IPの絵本、(株)アंक、翔泳社、ISBN:4-7981-0516-3		
参考文献及び指定図書	ネットワーク技術の基礎、宮保・田窪・武川、森北出版、ISBN:978-4-627-81031-0 情報通信ネットワーク、水澤純一、コロナ社、ISBN:978-4-339-01807-3 Javaの絵本、(株)アंक、翔泳社、ISBN:4-7981-0294-6		
関連科目	(先修科目)IT基礎、ロボットプロジェクト入門1/2 (後修科目)インターネット応用、インターネット実線		

○基本情報			
授業の目的	この科目で学修する内容は、自ら選んだコースとネットワークとの関わりを学びます。基礎では、インターネットで良く利用しているWebサーバについて実際に使いながら学び、ロボプロ入門1(1年生・前期科目)で取り組むアプリ開発を通してインターネットを活用することで出来るが増えることを実感し、インターネットで提供されるサービスを実際に使うことかかわり方を学びます。各種専門科目を学修する際のインターネット利活用にも触れます。特定コースメインの講義で、他のコースの学生もお互いの関連を学びます。 IT基礎(ネットワーク編)で学んだ基本的な項目を、プログラムの利用、アプリ作成、Webサービスの利用、を通して理解を深めるとともに、専門科目との関係性および、後修科目への基礎を固めます。		
授業の概要	出席登録、講義内課題が出ます。GoogleClassroomの他にMicrosoft Teamsも利用するので、課題提出等に支障がないように使えるようになります。使用する資料等もそれらWebサービスを利用しての配布となります。 講義のメモは講義内課題の提出を含めて各自で記録することをお勧めします。		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」	
地域志向科目	カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目		
実務経験のある教員による授業科目	システムを相互接続しサイバー空間を形成するインターネットに関する基本的概念を演習を含めて学ぶ。福島は、システム技術開発センター開発員としてOSのネットワークモジュール開発とその応用事例で実務実績がある。また、1)人工知能(A.I.)のシステム開発と応用、2)データサイエンスの実践、3)システム開発と運用、に取り組んでおり、在職中に特許取得という社会的価値の創造に携わっている。		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①情報技術分野の中でも特に「情報通信」が持つ役割を調査し報告できる。		10点	
【知識・理解】	②インターネットをはじめとするネットワークの仕組みと規則に関する基礎知識が身についている。	20点	10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	③仮想マシンを利用したネットワークに関連する設定を行うことができる。 ④自ら仮想マシンを保守・管理できる。	15点	15点	
【思考・判断・創造】	⑤自らの考えを授業で指定された方法に従って表現することが出来る。	15点	15点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
提出課題は指定期限内に提出すること。達成水準の目安は以下の通りです。 [Sレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標を一部満たしている。	

○その他	
学修内容は課題提出状況にて確認すること。 提出物は基本的に、1)Webサービス、2)チャット記録、3)紙等、の3種類である。 1)は自己確認の他、ピア評価が可能となっているので、科目到達目標に対する到達率を確認すること。 2)は指定時刻までに提出し、提出内容の自己評価を講義復習／予習項目に関する講義内フィードバックにより到達率を確認すること。 3)は指定課題への取り組み記録により到達率を確認すること。仮想マシンが正常動作するように管理することもこの科目の課題である。	

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	インターネット基礎 (Basics Internetworking) 福島 学	授業コード	P070101
学修内容				
1. オリエンテーション/IT基礎振り返り				
G)一般:オリエンテーション/IT基礎振り返り				
E)工学:メディア処理とネットワーク				
D)デザイン:デザインとネットワーク				
C)コミュニケーション:組み合わせでのネットワークの役割				
P)こども:情報モラル/デジタルシチズンシップ				
	予習	IT基礎(ネットワーク)で学んだ内容を整理する		約2時間
	復習	自分のコースとネットワークの関わり合いを整理する		約2時間
2. Webサーバ				
G)一般:Webサーバ				
E)工学(メイン):ポートとサービス				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:				
P)こども:				
	予習	サービスを実現するプログラムを特定する仕組みを確認する		約2時間
	復習	使用したプログラムの使い方を整理しバックアップを取る		約2時間
3. Webサーバ				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン(メイン):共有				
C)コミュニケーション:				
P)こども:				
	予習	コンテンツを共有する際の問題点を調べておく		約2時間
	復習	コンテンツの価値を守るために使用したプログラムで不足する点を挙げる		約2時間
4. Webサーバ				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション(メイン):本人認証				
P)こども:				
	予習	本人認証が必要となる理由を整理する		約2時間
	復習	本人認証の限界と注意すべき点を整理する		約2時間
5. Webサーバ				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:				
P)こども(メイン):アクセスログ				
	予習	Webサービスでのトラブル事例を調べてくる		約2時間
	復習	アクセスログの見方を整理する		約2時間
6. 振り返り				
G)一般:振り返り				
E)工学:				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:				
P)こども:				
	予習	学んだ内容を整理する		約2時間
	復習	コースとWebサーバの関わりを整理する		約2時間
7. アプリをつくる				
G)一般:アプリをつくる				
E)工学(メイン):開発とインターネット				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:				
P)こども:				
	予習	使用ツール(第6回目に紹介します)の使い方を調べておく		約2時間
	復習	使用ツールで作成したデータ等を整理する		約2時間
8. アプリをつくる				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン(メイン):サービスのデザイン				
C)コミュニケーション:				
P)こども:				
	予習	WebアクセサビリティJISを調べておく		約2時間
	復習	使用ツールで作成したデータ等を整理する		約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	インターネット基礎 (Basics Internetworking) 福島 学	授業コード	P070101
学修内容				
9. アプリをつくる				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション(メイン):ネットのリソース				
P)こども:				
	予習	使用ツールとインターネットの関係を調べておく		約2時間
	復習	作成したアプリの動作環境等を整理する		約2時間
10. アプリをつくる				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:				
P)こども:効率化とインターネット				
	予習	インターネットを利用する際の注意事項を調べる		約2時間
	復習	作成したアプリによる効果を整理する		約2時間
11. 振り返り				
G)一般:振り返り				
E)工学:				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:				
P)こども:				
	予習	マンダ内容を整理する		約2時間
	復習	コースとアプリの関わりを整理する		約2時間
12. サービスを使う				
G)一般:サービスを使う				
E)工学:Webの中の仮想マシン				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:				
P)こども:				
	予習	Webで提供される仮想マシンにどのような種類や用途があるか調べる		約2時間
	復習	利用したサービスの特徴と至らない点を整理する		約2時間
13. サービスを使う				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン:配信サービス				
C)コミュニケーション:				
P)こども:				
	予習	動画配信サービスを使用する際の注意事項を調べる		約2時間
	復習	利用したサービスの特徴と至らない点を整理する		約2時間
14. サービスを使う				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:サービスをつなぐ				
P)こども:				
	予習	独立したWebサービスを連携した事例を調べる		約2時間
	復習	利用したサービスの特徴と至らない点を整理する		約2時間
15. サービスを使う				
G)一般:				
E)工学:				
D)デザイン:				
C)コミュニケーション:				
P)こども:LMS(Learning Management System:学修管理システム)				
	予習	LMSのメリットとデメリットを調べる		約2時間
	復習	利用したサービスの特徴と至らない点を整理する		約2時間
16. 期末試験				
この科目で学習した内容の理解度を問うために、期末試験を行います。実施方法は講義内で説明します。				
	予習	学修した内容が持つ意味を整理する		約2時間
	復習	学修できた点とそうでない点を整理する		約2時間